

(4) 納期限延長に係るリアルタイム口座対応 < 2 >



2022年12月8日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

区分	概要
1. 検討項目	納期限延長に係るリアルタイム口座対応
2. 変更要望	関税等の納期限延長制度（個別納期限延長、包括納期限延長、特例納期限延長）を利用した申告について、リアルタイム口座振替による納付を可能とし、事務効率化を図る。
3. 次期仕様	<ul style="list-style-type: none">① 納期限延長を利用した輸入申告等について、申告項目入力時（「輸入申告事項登録（IDA）」業務等の実施時）に納付方法としてリアルタイム口座振替を選択して申告した場合は、納期限延長の納期限日にあらかじめ登録した口座から自動で引き落としを実施する。② リアルタイム口座振替の納付方法は申告後も選択可能（例えば、申告時は直納を選択したものの、申告後にリアルタイム口座振替に変更したい場合）とする。③ 口座振替は納期限日（自動引き落とし日）を待たずに、任意のタイミングで実施することを可能とする。④ 自動引き落とし時に残高不足でエラーとなった場合は、残高不足解消後、再度、引き落としを実施するか、納付方法を直納又はMPNに変更して納付を行う。

納期限延長の種類及び納付方法別の出力帳票等（続き）

第16回WG資料【再掲】

次期で追加する帳票等

種類	納付方法	納付を行うための帳票／管理資料			明細に関する帳票／管理資料		
		周期	名称	出力先 （※1）	周期	名称	出力先 （※1）
個別 納期限延長	口座 （※2）	—	—	—	—	—	—
包括 納期限延長		—	—	—	月報 （8日）	一括納付用明細書情報 一括納付用明細データ 一括納付用明細総括データ	A
特例 納期限延長							

※1 「出力先」について、「A」は必ず申告者へ出力、「B」は事前設定で輸入者または代表通関業者へ出力（設定がない場合は申告者へ出力）。

※2 引き落とし時に「納期限延長口座引落とし結果通知情報（仮）」（随時）を申告者へ出力し、納付日翌日に「口座使用明細データ（仮）」（日報）を口座名義人または申告者へ出力する。

前回WGでの提示後、帳票の出力先を申告者ではなく代表通関業者とすることも可能か、とのご質問があった。帳票等の出力先を事前設定で輸入者または代表通関業者へ出力（設定がない場合は申告者へ出力）する仕様にすることは可能。ただし、即納の場合と同様、申告時に入力する口座番号は輸入者の口座番号に限らないので、口座番号が記載された帳票が申告者以外の者にも出力されてしまうことに問題がある。よって、前回WGの提示のとおり、**必ず申告者へ出力する**仕様とする。

帳票のイメージ

I03_一括納付用明細書情報

一括納付用明細書情報		1 / 2	
JJJJJJJJ1JJJJJJJJ2JJJE		yyyy 年 MM 月分	yyyy/MM/dd
税関官署	JJJJJJE JJJJJJJ1JE		
納付番号	XXXXXXXXX1E		
一括納付書番号	XXXXXXXXX1E		
所属年度	NNNE		
納期限	yyyy/MM/dd		
輸入者コード	XXXXXXXXX1XXXXXE		
輸入者名	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXXXXXX4XXXXXX XX5XXXXXXXXX6XXXXXXXXXE		
輸入者住所	XXXXXXXXX1XXXXE XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXE XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXE XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXXXXXX4XXXXXX XX5XXXXXXXXX6XXXXXXXXXE		
代理人コード	XXXXE		
代理人	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXXXXXX4XXXXXXXXXE		
担保登録番号	XXXXXXXXXE		
口座番号	XXXXXXXXX1XXXXXE		
受入科目	JJJJJJJJJJJJJJJJJ2JE		
合計件数	NNNE		
合計額	¥12,345,678,901		
番号	本税調定日	輸入申告番号	税額
NNNE	yyyy/MM/dd	XXXXXXXXX1XE	¥12,345,678,901
NNNE	yyyy/MM/dd	XXXXXXXXX1XE	¥12,345,678,901

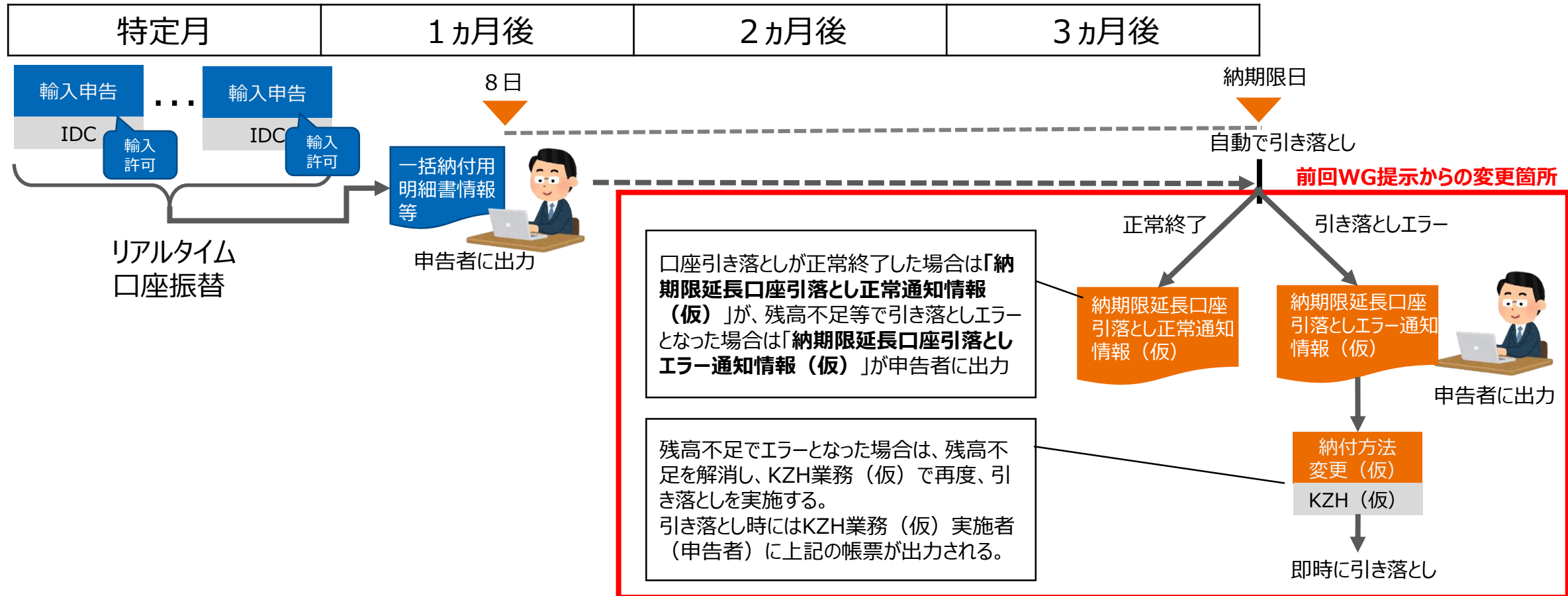
帳票種別欄に「包括納期限延長（口座）」、「特例納期限延長（口座）」を出力

口座番号を出力

口座引き落とし時に出力する帳票について

リアルタイム口座振替による口座引き落とし時、申告者に帳票を出力する。帳票は、正常終了した場合と口座残高不足等でエラーになった場合で、別の帳票にして（出力情報コードを分けて）出力する。また、出力形式はEXC型を想定している。

(例) 包括納期限延長を利用した場合



口座引き落とし時に出力する帳票のイメージ

(正常終了時)

	納期限延長口座引落とし正常通知情報
一括引落とし番号 または申告番号	XXXXXXXXX1E
口座番号	XXXXXXXXX1XXXE
輸入者コード	XXXXXXXXX1XXXXXXE
輸入者名	XXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXX5 XXXXXXXXXX6XXXXXXXXXXE
申告者コード	XXXXXE
申告者名	XXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXXE
受入科目コード	X
引落とし金額	¥12,345,678,901
納期限日	yyyy/MM/dd

(引き落としエラー時)

	納期限延長口座引落としエラー通知情報
一括引落とし番号 または申告番号	XXXXXXXXX1E
処理結果識別	XE

「処理結果識別」出カコードは以下のとおり。

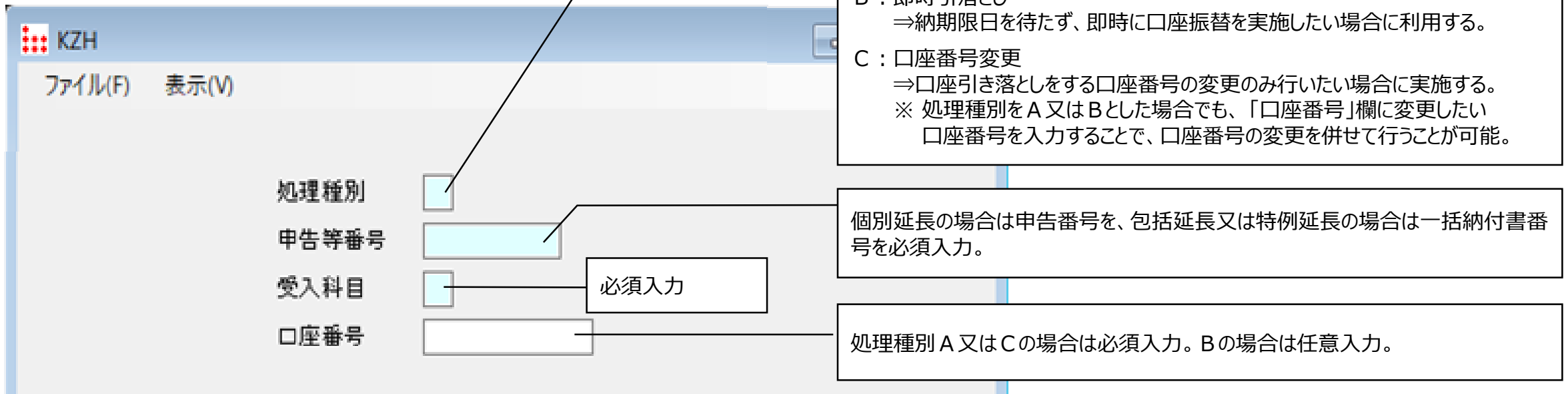
- NF: 該当口座番号がシステムに存在しないため引落とし出来ない
- ST: 残高不足で引落とし出来ない
 入金額は入金後ただちに反映されます。金額反映後の引落としには
 「納付方法変更(KZH)」業務の実施が必要です。
- A△: サービス時間外
- B△: 当該収納機関利用不可
- C△: 当該口座利用不可
- D△: 引落とし済み
- E△: 要求電文受付不可(受付制限中)
- F△: 金融機関へ問い合わせ
- G△: 金額桁数オーバー
- H△: 要求電文エラー
- I△: システムエラー
- J△: 内部電文不正の為、金融機関へのデータ送信不可
- K△: 金融機関向け電文抑止中の為、データ送信不可
- L△: 金融機関向け電文送信失敗(N003)
- M△: NACCSサーバが送信不可状態
- N△: 上記、J△、K△、L△、M△以外の内部システムエラー

※各コードの詳細については、NACCSセンターへお問い合わせください。

「納付方法変更 (KZH)」業務 (仮) について

- KZH業務 (仮) は、申告者のみが実施可能とすることを想定している。
- 「処理種別」欄を設け、納付方法の変更 (直納→口座振替、又はMPN→口座振替)、口座引き落としの実施時期の変更 (納期限日→即時)、口座引き落としをする口座番号の変更を可能とする。
- 直納→口座振替への納付方法の変更の場合のみ、一旦、保留状態となり、税関が保留解除を行わないと変更が実行されない仕組みとする (次スライド参照)。

KZH業務 (仮) の画面イメージ



目的に応じて、以下のコードを必須入力。

- A : 納付方法変更
⇒納付方法を直納又はMPNから口座振替に変更したい場合に利用する。
※引き落としの実施時期は納期限日となる。
- B : 即時引落とし
⇒納期限日を待たず、即時に口座振替を実施したい場合に利用する。
- C : 口座番号変更
⇒口座引き落としをする口座番号の変更のみ行いたい場合に実施する。
※ 処理種別をA又はBとした場合でも、「口座番号」欄に変更したい口座番号を入力することで、口座番号の変更を併せて行うことが可能。

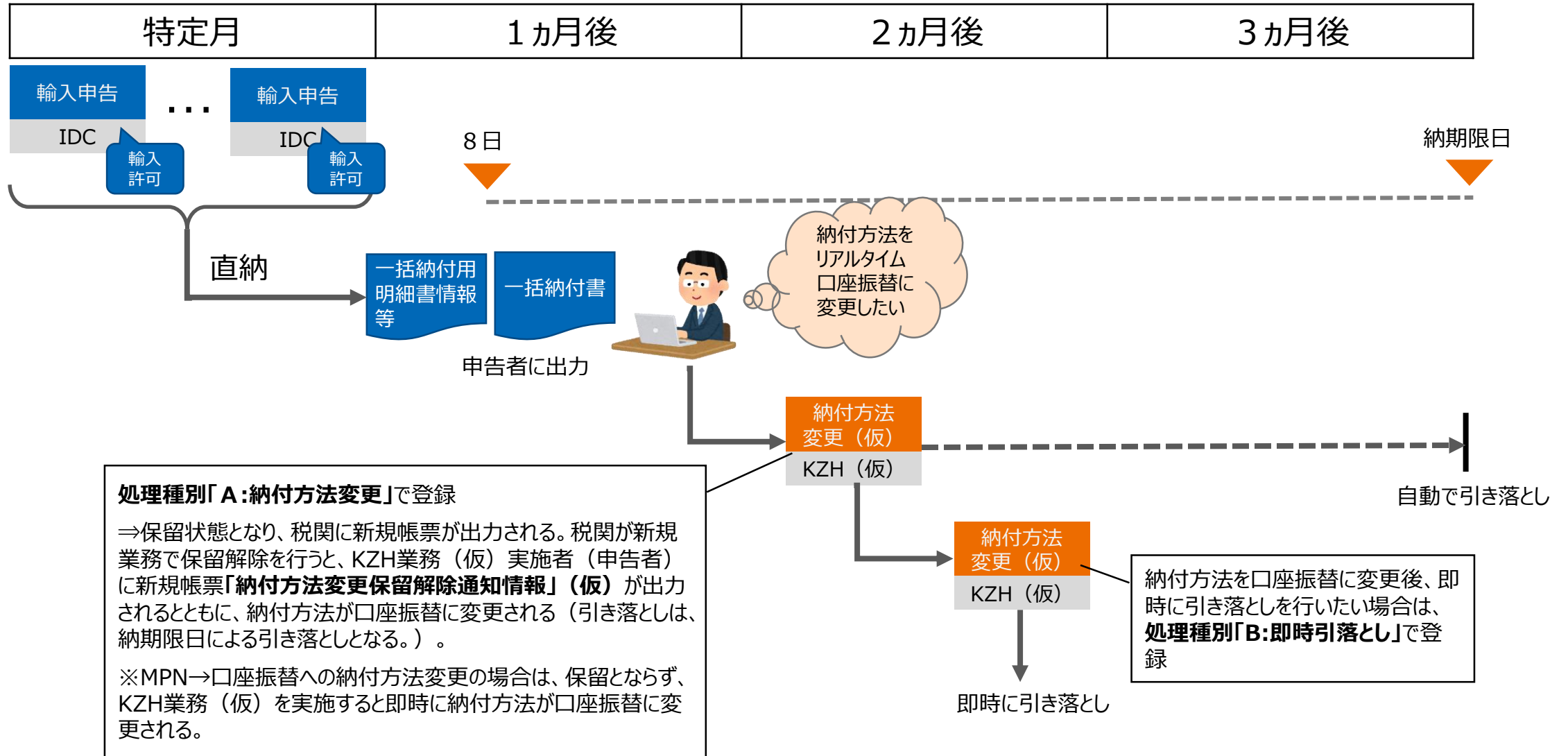
個別延長の場合は申告番号を、包括延長又は特例延長の場合は一括納付書番号を必須入力。

処理種別 A 又は C の場合は必須入力。B の場合は任意入力。

必須入力

処理種別
申告等番号
受入科目
口座番号

(例) 申告時は直納を選択したものの、申告後にリアルタイム口座振替に変更したい場合



KZH業務（仮）で納付方法を直納から口座振替に変更した場合に出力される帳票イメージ

税関の保留解除後、KZH業務（仮）実施者（申告者）に出力される帳票イメージ

納付方法変更保留解除通知情報	
申告等番号	XXXXXXXXX1E
受入科目	X
口座番号	XXXXXXXXX1XXE
納付方法変更実施者	XXE
	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXXXXXXXX3XXXXXXXXX4XXXXXXXXXE

一括納付書番号払出し処理について

1つの一括納付書番号にまとめる条件は以下のとおりとし、同一条件の一括納付書が既に存在する場合は、当該納付書に申告情報を追加する（赤字が今回の追加箇所）。

No	納税方式／納付方法	まとめる条件
1	包括納期限延長／直納又はMPN	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード（※）、輸入者コード、担保登録番号、納期限及び納付方法が同一のもの
2	包括納期限延長／リアルタイム口座振替	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード（※）、輸入者コード、担保登録番号、 <u>口座番号</u> 及び納期限が同一のもの
3	特例申告即納／直納又はMPN	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード、輸入者コード、納期限及び納付方法が同一のもの
4	特例申告即納／リアルタイム口座振替	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード、輸入者コード、 <u>口座番号</u> 及び納期限が同一のもの
5	特例申告納期限延長／直納又はMPN	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード、輸入者コード、担保登録番号、納期限及び納付方法が同一のもの
6	特例申告納期限延長／リアルタイム口座振替	海上航空識別、申告先税関官署コード、申告者の利用者コード、輸入者コード、担保登録番号、 <u>口座番号</u> 及び納期限が同一のもの

（※）申告者の利用者コードと申告先税関官署コードの組合せで別の利用者コードに集約する旨の登録があり、輸入許可日が適用期間内である場合には、申告者の利用者コードを集約先の利用者コードに変換する。